

12月13日(水) 国語科特別講座

「書道に親しむ―書道家に学ぶ毛筆の極意―」

去る12月13日(水)13時30分より～、書道講座を開催しました。講座定員の35名は、募集開始からわずか1週間で定員に達しました。

まずは書道の道具の確認から。一式揃えたらよいよ講座の始まりです。それぞれ書きたいと思うことばを決定し、一生懸命練習書きを始めました。

はじめに基本的な打ち込みや払いなどの書き方を確認しましたが、実際に筆を持って書くとなるとなかなか難しかったようです。特に、毛筆に取り組むのが久しぶりだった人にとっては、戸惑うことも多かったのではないのでしょうか。普段の授業とはまた違う緊張感を持って取り組んでいました。

しかし、教員のアドバイスを受けながら何回も何回も練習するうちに、どんどん上達していきました。文字の軸やバランスであったり、筆に込める力の加減であったり、気を付けなければならないところはたくさんありますが、徐々にコツを掴み始め、上手く書けるようになっていきました。

講座が始まって1時間半ほど経過して、清書に取り掛かる人が増えてきました。名前の入れ方を確認し、完成に向けてさらに集中して取り組む姿が印象的でした。2時間半が経過したころには、ほとんどの生徒が清書を仕上げることができていました。すべてを終えて筆や墨池を洗う皆の顔には達成感のようなものが見て取れました。

